

★川ごみ調査シート(記入済)

よみがえれ、大栗川を楽しむ会

分類項目		数量	備考
■ 容器・包装ごみ			
飲料	○飲料缶(アルミ、スチール)	40	「プルタブ」7
	○ビン	3	
	○ペットボトル	46	
	○ペットボトルのキャップのみ	4	
袋	○レジ袋	67	
	○プラ袋(レジ袋以外、菓子袋も含め)すべて	205	
その他	○飲食系プラ容器(弁当・トレイ・飲料カップなど)すべて	61	
	○紙パック・ト口箱、その他の容器包装	6	「缶詰の缶」5、「紙パック」1
	○混在ごみ(複数の容器・包装類をレジ袋等に詰め込んだ不法投棄ごみ)		
■ 産業系ごみ			
○土のう袋・フレコンバッグ		1	「土のう袋」(完全な形なのは1枚だけで、あとは繊維状になって絡まっており、多量で数えることができなかった)
○ブルーシート・農業用マルチシート			
○鉄パイプ、産業系金属類		52	「小中」26、「大」26
○その他		1	「塩ビ管」1
■ 製品ごみ			
○タバコの吸い殻		135	&「箱」2
○おもちゃ・靴・CD/DVD・ボールなど			
○衣類・オムツ・マスク・手袋など		7	「マスク」7
○ビニール傘(普通の傘、傘部品含む)			
○金属製品		4	「缶詰の缶」4
○その他		20	「注射針」20、破片等で品名不明なもの多量
■ 粗大ごみ(不法投棄)			
○自転車・バイク・家具・その他		4	「プラ製トイ」1、「カーテンレール」1、「じゅうたん」1、「釣り竿」1

◆調査年月日:2021年11月7日(日)

◆調査エリア:大栗橋上流70m~新大栗橋~向ノ岡大橋(全長:約300m)

◆参加人数:12名(うち、子ども2名)

◆可燃系:10袋/不燃系:3袋(45ℓ袋)/袋に入らない金属類(「鉄パイプ類」1~1.5mx6、「鉄板」25cmx1m、「鉄筋・番線類」10)

◆特記事項:

◇第一地区青少協の清掃デーとの連携は、作業としては独立した形ながら、エリアと実施時間帯の共通・関連性の観点から、うまく機能していた。

青少協の元会長さんから、この大栗橋周辺はごみが目立ち、気になっていたのが助かるという言葉をいただいた。

◇分類・仕分けの方法を変更したことで、大幅に効率が向上し時間短縮できた。その一方で、今までの二人一組による分類・数量確認作業に比し、大雑把になる傾向があるので、その対策が今後の検討課題。